

2003年1月24日

関係自治体首長・知事各位様

〒 東京都足立区

自宅電話00-0000-0000 (FAX・携帯はなし)

半沢 一宣 (はんざわ・かずのり)

東武鉄道伊勢崎線から営団地下鉄半蔵門線・東急田園都市線への
乗り入れ開始に伴う、迷惑行為拡大の危険性についての問題提起

拝啓 寒中の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私は1982年と1999年の2回、地元の東武鉄道伊勢崎線の電車内で違法な喫煙に抗議した相手から腹いせの暴力行為を受けるといった被害を経験している者です。このうち1回めの事件の発端となった電車内での喫煙を誘発し、その温床となっている欠陥構造を抱えたままの車両が、本年3月19日(予定)から営団半蔵門線を経て東急田園都市線までの乗り入れにも使用されることから、同様の迷惑行為さらにはこれに起因する暴力被害が営団～東急線にも拡大してしまうことが予想されるため、その問題提起をさせていただきますたくお便りさしあげるものです。

東武鉄道は、私が1回目の暴力被害を受けた1982年以降20年余にわたり、その発端となった迷惑喫煙の温床となっている車両の欠陥構造(編成中間に運転台つき車両が入るときに設けられる貫通路を、乗客が自由に内鍵をかけ目隠しの幕を下げて“個室”にすることができてしまう)について、私の再三の改善要求を拒絶してこれを放置し続けています。そして東武鉄道は、標記の営団～東急線乗り入れ用の最新型車両においても、この欠陥構造を踏襲し続けています。

このまま標記の相互直通運転が開始された場合、営団～東急線内においても、東武鉄道受け持ち列車でこのような迷惑喫煙が発生することになるのは必至です。そうなれば、営団・東急線の沿線住民も、「へたに注意したらどんな仕返し(暴力行為)をされるかわからない」という恐怖心のために迷惑喫煙者に抗議したくてもできず、受動喫煙による健康被害と精神的苦痛とを強要されながら利用しなければならないことになってしまいます。最悪の場合、迷惑喫煙に抗議した利用者が報復の暴力行為により殺害されてしまうという事件さえ、絶対起きないと言い切ることはできません。

こうした事態を未然に防止するには、営団半蔵門線および東急田園都市線の沿線住民が、このような欠陥構造を有する東武鉄道車両の乗り入れを拒絶する、すなわち欠陥除去の車両改造工事が完了するまで東武鉄道との相互乗り入れの開始の延期を求める必要があると思われま

す。以上のことから、私は関係自治体、正確には営団半蔵門線または東急田園都市線の駅が所在する（または新設される）区・市・都・県で共同して、上記の車両改造工事の実施と相互直通運転開始の延期とを、関係各所に要請することを、提案させていただきたいと思

います。この趣旨にご賛同いただけます場合には、貴自治体から関係各所（東武、営団、東急の3社と、国土交通省鉄道局などが想定されます）に要請行動を起していただき、その概要を私あてご報告いただければと思います。（貴自治体から関係各所あて要請書の写しを私あてご送付いただければ幸いです）来月15日ごろをめぐりに要請状況を集約し、沿線自治体（住民）の声として関係各所に届けたいと考えております。

なお、東武鉄道の車両の欠陥構造を示す写真（白黒コピー）と、私が上記関係4社局に差し出した要請書（内容証明郵便）の写しを同封しますので、ご参照ください。

ご不明な点がございましたら、上記半沢までお問い合わせください。

取り急ぎ用件のみにて失礼いたします。

敬具

本状は以下の全13自治体（順不同）の知事・首長あてに（各庁舎・役所気付で）送付させていただきました。

東京都、墨田区、江東区、中央区、千代田区、港区、渋谷区、世田谷区、町田市
神奈川県、川崎市、横浜市、大和市